

広報

かわにし

(毎月10日発行)

人口の動き

— 8月1日現在 —

男 4,818 (+3)

女 4,931 (±0)

計 9,749 (+3)

世帯数 2,339 (-3)

() 前月比較

昭和59年 8/10 No.312

948-011 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎0257-68-3111)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社



夏休みも半ばに差し掛かり、子供たちは黒さを増しながら、毎日を生き生きと飛び回っています。近ごろでは、夏休みといっても、水泳やクラブ活動などで、スケジュールはいっぱい。ほとんど毎日学校へ行っています。小学生はラジオ体操があるので、早起きがたいへんです。もうすぐ盆や祭りが来ますが、遊んでばかりはいられません。夏休み帳や自由研究などのまとめもしなければならぬ時期です。写真は、学校帰りの赤谷の子供たち。

8月の休日救急医

- | | |
|-----|------------|
| 12日 | 千手診療所 |
| 19日 | 大島医院 (川原町) |
| 26日 | 中条病院 (中条) |

9月上旬の予定

- | | |
|----|------------|
| 2日 | 池田医院 (本町西) |
| 9日 | 山口医院 (下条) |

議会 報告

第三回町議会定例会が、六月二十六日から七月十七日までの二十二日間の会期で開かれました。
この定例会の前半分については、先月号で報告しましたので、今回は、最終日の七月十七日の概要をお知らせします。
議案は、いずれも原案どおり可決、あるいは同意されました。

固定資産評価審査委員会

委員に 滋野 定良氏

川西町固定資産評価審査委員会委員の大久保武義氏の任期が、七月二十五日に満了することにより、その後任として滋野定良氏が選ばれ、議会の同意を得ました。
滋野氏は、野口にお住いです。今年の三月まで川西町役場にお勤めで、町職員時代は、議会事務局長、収入役室長（副収入役）、健康管理室長などを歴任されました。

固定資産評価審査委員会とは

- 固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服審査のために設置
- 委員の定数は3人、任期は3年

議会 雪害対策特別委員会の報告

雪処理対策の強化と生活の知恵から、時代とともに耐雪化が求められる。雪害対策は、雪を克服する住民の考え方が重要である。川西町の将来の発展は、雪害を克服し、産業を発展させ、若者の住居を確保し、町に活力を生み出すことにある。今後の雪害対策としては、地下水の枯渇対策、流氷対策、除雪機の補修、屋根雪処理の問題の解決に向け、町当局の努力を望むものである。

二つの 特別委員会を設置

議会に克雪対策特別委員会と信濃川発電所対策特別委員会の二つの特別委員会が設置されました。委員は次のとおりです。◎印＝委員長、○印＝副委員長（敬称略）

◆克雪対策特別委員会

桑原 要雄	高橋 長夫
登坂 茂	高橋 礼三
◎小海 貞二	○保坂 次夫
戸田 哲次	保坂 元男
羽鳥 欣一	

◆信濃川発電所対策特別委員会

高橋 弥太郎	上村 広治
平野 正義	○若山 三郎
小林 寅雄	田中 与三郎
滋野 一郎	戸田 専治
◎平野 圭二	小林 正人

議会推薦の 農業委員会委員

議会推薦の川西町農業委員会委員に、上村広治氏と滋野一郎氏が決まりました。

意見書の提出

△地方財政対策に関する意見書
《内容》①地方財政に対する国の財源保障の責務を全うするため、所要の地方交付税総額が確保されるよう万全の対策を講ずること。②最近、国の財政負担を軽減するため、国庫補助負担率を引き下げようとする動きがあるやに側面するが、これは、地方財政の厳しい現状を無視し、地方公共団体に一方的に財政負担を転嫁しようとするものである。このような措置は絶対にとらぬこと。

△医療保険制度等に関する意見書
《内容》政府は、財政再建のため医療保険制度の見直しを進め、被用者保険本人の給付率の引き下げや国民健康保険の国庫補助率の引き下げなど、国民全体に大幅な負担増を求めることになっている。政府は、医療保険の重要性にかんがみ慎重に対処し、国民の健康水準の向上を日ざすよう要望する。

△五十九年産米の政府買入価格の引き上げと自主流通助成の現行確保および食糧の安定確保
《提出先》内閣総理大臣、大蔵大臣、厚生大臣

△国立病院、療養所の廃止や地方自治体への移譲または、民営化計画に関する意見書
《内容》地域医療を後退させることなく、需要に即して整備拡充を図ることを要望する。
《提出先》内閣総理大臣、大蔵大臣、厚生大臣

△米穀政策の確立と外米輸入のとりやめに関する意見書
《内容》①五十九年産米の政府買入価格の大幅引き上げと良質米奨励金の現行確保。②活力ある生産体制の育成強化、米の国内生産による自給体制の確立、など。
《提出先》内閣総理大臣、大蔵大臣、農林水産大臣、通商産業大臣、経済企画庁長官、食糧庁長官

農業委員会 委員が決まる

半数の10人が新人

滋野一郎氏が会長

会長代理には今井誉夫氏

改選後第一回の農業委員会が先月二十三日に役場の議場で開かれました。

われしました。

町長のあいさつ、各委員の自己紹介などの後、会長に滋野一郎氏、会長代理に今井誉夫氏を互選しました。このほか、議席の指定も

新しい農業委員の任期は昭和六十二年の七月十九日までです。この間、農地、農政などの諸問題に取り組んでいただくこととなります。



1回目の農業委員会

農業委員の 仕事

- ▼法令に基づく業務
- ①農地法等に基づく農地、採草放牧地、薪炭林の利用関係の調整と自作農の創設維持に関すること
- ②農用地利用増進法により、その権限に属されたこと
- ③土地改良法に基づく農地等の交換分合とこれに付随すること
- ④その他法令によって農業委員会の権限に属されたこと

- ▼法令に属さない任意業務
- ①農地等の利用関係についてのあっせんや争議の防止
- ②農地等の交換分合のあっせん、その他農業実情の改善
- ③農業、農村に関する振興計画の樹立と実施推進
- ④農業技術の改良、農業経営の合理化など
- ⑤農業者年金の業務

これらが重要な仕事として挙げられています。農業委員の業務に關しての相談がありましたら、担当地区の委員あるいは農業委員会事務局（☎68-3111 有線2143）へお申し出ください。

任期満了に伴う川西町農業委員会委員一般選挙は、立候補者と定数が同数のため無投票となり、七月十六日の選挙会で別表の方々の当選が確定しました。任期は七月二十日に発生しました。

川西町農業委員会は、選挙による委員が十七人、町長が選任する委員が三人の計二十人で構成されています。

今回の選挙で十人の新委員が誕生しました。



当選証書の付与（7/16）

＝ 新しい農業委員 ＝ (任期昭59・7・20 ~ 62・7・19)

☆選挙による委員

氏名	現・新	年齢	町内名	担当地区
平野末之助	現	65	四郎兼	東山
丸山康一	新	55	原田	原田・根深・下原
田口直人	現	38	木落	木落・寺ヶ崎
高橋信雄	現	53	赤谷	赤谷・岩瀬・大倉
小林忠臣	現	54	中仙田	中仙田・田戸・越ヶ沢
内山弥太郎	新	58	新町新田	新町新田
押木増雄	現	69	元町	元町
数藤貞義	現	57	沖立	沖立・上新井
佐藤寅夫	現	57	仁田	仁田・塩辛
丸山清	新	45	高原田	高原田・伊友
星名隆一	現	62	野口	野口
高橋毅一	新	53	高倉	高倉・小脇
茂野武治	新	62	室島	室島・藤沢
江口春夫	新	44	小白倉	大白倉・小白倉
南雲一男	新	51	田中町	中屋敷・水口沢
渡辺強	新	46	鶴吉	坪山・霜条・鶴吉
今井誉夫	現	67	上野	上野

☆町長が選任する委員

柄沢悌二	現	54	沖立	農協推薦	沖立
上村広治	新	61	上野	議会推薦	下平新田・三領・小根岸
滋野一郎	新	57	野口	議会推薦	統括

生誕が工場致誘



調印式（手前が橋田社長）

伊友地内に 金型工場 会社名は (株)川西工業

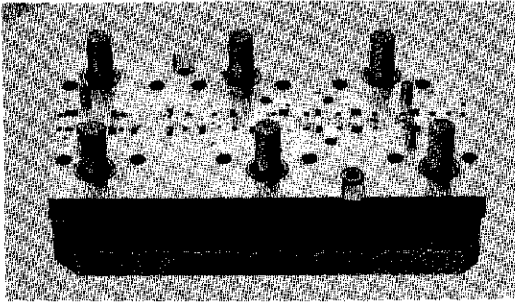
町内に、新しい誘致工場として、新会社設立されます。

川西町では、過疎化の防止と町の活性化のため、企業誘致を進めています。このほど、川西高等学校の西側に新会社の建設が決まり、八月七日、役場で協定書に調印が行われました。

調印の相手方は、東京・杉並区に本社を持ち、すでにIC精密部品のプレス工場を経営する株式会社キング代表取締役社長橋田武弘氏で、川西町に超硬質合金製金型工場を創設しようというものです。会社名は、株式会社川西工業と決まりました。

来年秋には 創業開始

新会社は、近日中に会社設立の



▲ 製品の精密順送金型

登記を完了させ、来年秋の創業開始に向けて本格的なスタートを切ります。

工場敷地には、川西高等学校グラウンドの西側にある町有地三千八百六十二平方メートルを売り渡します。

この工場では、各種電子部品のプレス用金型を製造します。最近の電子産業の発展に伴い、将来が大きく期待される会社です。

会社は男子雇用型

最近、先端技術開発にコンピュータの導入が目覚ましいものとなつていますが、この会社も、精密なIC部品の鑄造を製造するものであり、その設計から製造に当たっては、コンピューターが駆使され、高度の技術が要求されます。

技術研修生を 募集中

会社では、来年秋の創業に先立ち、若い技術陣を養成するため、とりあえず十人ほどの若者（二十歳代）を募集します。

これらの人からは、東京のキツダ工場で一年から二年の技術研修を経てもらいます。希望者は、役場企画財政課へ八月末日までに履歴書一通を提出してください。

ねん

八月は

福祉年金証書提出の月です

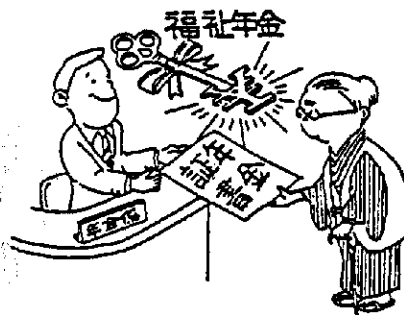
八月は、福祉年金の受給者が所得状況届をする月で、国民年金証書を役場に提出していただくことになっていきます。

この手続きは、向こう一年間の福祉年金が受けられるかどうかを確認するためのものです。福祉年金は、その費用の全額が国の負担によって支給される年金です。受給権者の人すべてに支給されるものではなく、ある程度生活にゆとりがあると認められる人など、一定の基準によって支給が止められることになっていきます。

もし、この提出が遅れますと、次の十一月支給分の受け取りに間に合わなくなることがあります。

きん

ふくし



受給者の皆さんは、八月十三日に八月期の年金を郵便局で受け取り、その場で役場の係員に年金証書を提出してください。

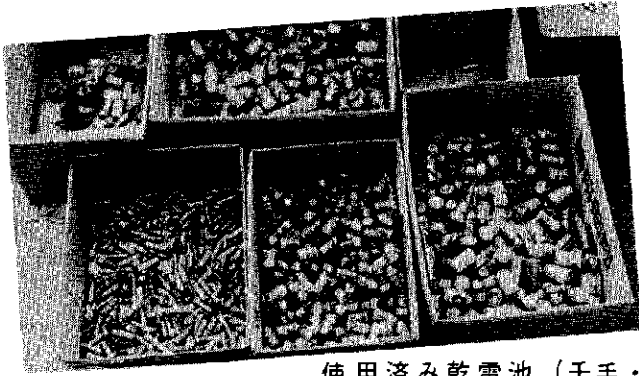
企業誘致委員会

委員決まる

川西町企業誘致委員会委員が決まり、八月一日に総合センターで初会合が開かれました。

委員は次の十人です。（敬称略）
◎印＝会長 ○印＝会長代行

- 平野 綱一（川西高校）
- 大淵 宏（信組川西支店長）
- ◎馬場 文雄（中央町）
- 北村日出太（山野田）
- 小林 重則（末島）
- 小川 清次（下平新田）
- 星名 俊則（上野）
- 滋野 一郎（野口）
- 桑原 要雄（室島）
- 戸田 哲次（仁田）



使用済み乾電池 (千手・上野地区の1か月分)

乾電池の回収順調

引き続きご協力を

一か月間で二千三百個が集まる

最近、使用済み乾電池の埋め立てによる土壌と排水への水銀汚染が全国的に大きな問題となっております。

町では、六月二十日から皆さんの協力を得て、使用済み乾電池の回収を始めました。七月二十五日に調査のため、全町のゴミ収集場所と各小・中学校に設置した乾電池入れボックスから約一か月分の使用済み乾電池を回収したところ、二千三百十三個(総重量で百二十二・三キログラム)が集まりました。

で、このうちの三パーセントを輸出しています。この年の国内流通数量は十四億八千万個です。

乾電池に含まれる水銀は、亜鉛の腐食防止剤として他の物質との合金という形で使用されており、マンガン電池で約一ミリグラム、アルカリ電池で約二百六十ミリグラム、水銀電池(ボタン形電池)では千七百ミリグラムが平均して使用されています。

次代の人たちに

住みよい環境を

乾電池の使用量は、電気製品や各種おもちゃ、ゲーム機などの普及により、年々増加を続けています。昭和五十七年の国内での乾電池の生産量は、二十六億三千万個

問題となっている水銀汚染というのは、使用済み乾電池を埋め立てることにより腐食し、この腐食

した乾電池の内部から微量の水銀が流出するという事です。

乾電池一個からの流出量は計測できないほどの量ですが、多量になればなるほど流出量は多くなり、将来に与える影響が懸念されます。また、焼却した場合は排ガス中

人の健康の保護に関する環境基準 (一部)

項目	基準値
カドミウム	0.01 mg / ℓ以下
鉛	0.1 mg / ℓ以下
総水銀	0.0005 mg / ℓ以下
アルキル水銀	検出されないこと

有害物質の排水基準 (一部)

項目	許容限度
カドミウムおよびその化合物	1 ℓにつきカドミウム 0.1 mg
鉛およびその化合物	1 ℓにつき鉛 1 mg
水銀およびアルキル水銀その他の水銀化合物	1 ℓにつき水銀 0.005 mg
アルキル水銀化合物	検出されないこと

に水銀が含まれ、大気を汚染します。

町では引き続き使用済み乾電池の回収を行いますので、次代の人たちに住みよい環境を残すため、皆さんのご協力をお願いします。

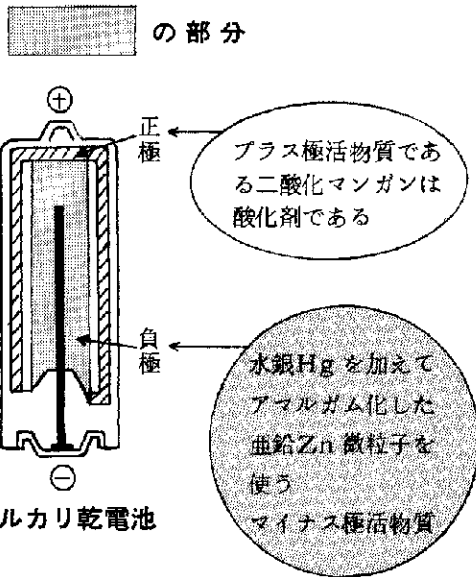
乾電池の出し方

使用済み乾電池は、町内のゴミ収集場所に設置した乾電池入れボックスに入れてください。

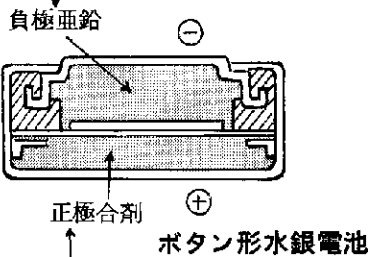
各小・中学校にも乾電池収集箱がありますので、児童・生徒のおられるご家庭では、学校へ出していただいてもけっこうです。

また、町内の乾電池の販売店にも回収箱を設置していただきました。乾電池を取り替えの際は、古い物を持参いただければ幸いです。

水銀が含まれているところ



水銀を加えてアマルガム化した亜鉛Zn微粒子をマイナス極活物質とする



酸化水銀がプラス極活物質である酸化水銀を使うので水銀電池という電導性にするためあらかじめ金属水銀を加えておく

大正十年二月制定

千手町村是(抜粹)

本村八封建時代ノ余弊二伴ヒ、一般ニ自活心ニ乏シク、衣食住モ近來著シク奢侈ノ弊ヲ助長シ、生活費ヲ膨張セシメ、甚シキニ至テ八家産ヲ蕩尽スルモノ続出スルニ至ル。畢竟文吟皮相の感化ニ陥リシ結果ニ外ナラズト断言スルモ敢テ過言ニアラザルベシ。今ニ於テ猛然反省ヲ促シ、協力一致改善ノ実果ヲ収ムルニアラズンハ農村ノ前途實ニ寒心ニ堪ヘサルナリ、サレバ産業、教育、衛生、兵事等各村實際ニツキテ調査シ、一面ニ於テ歛陥トシテ改ムヘキ点及美点トシテ助長スベキ点ヲ発見スルト共ニ、一面ニハ之カ改善ノ方針ヲ樹立セサルベカラズ

今ヤ各村共著々村是ノ制定ヲ見ルニ至ル、真ニ国家ノ為メ喜ブベキコトナリ、然レドモ如何ニ精密ナル調査モ速大ナル計画モ、之カ実行ヲ見ルニアラズンバ殆ト徒勞ニ属センノミ、故ニ協力一致百難ヲ排シテ之カ実行ヲ期セサルベカラズ、今本村ノ過去現在ノ実情ヲ調査シ、一層村民ノ幸福ヲ増進セシムル為メ、將來ニ向ッテ幾多改善スヘキ点ヲ指摘シ、遵守勵行スヘキ方針ヲ制定スルコト左ノ如シ

四石以上ニ向上セシムルタメ左ノ事項ヲ実行スルコト

①耕地整理ノ実行ヲ奨励スル事

②農業教育ノ奨励研究ヲナス事

本村既ニ農業ヲ以テ村是ノ基礎トナシ獨立自営ノ途ヲ講スル以上子弟ノ教育方針亦農村ノ子弟トシテ其性格ヲ養ヒ、其実ヲ擧ゲザルベカラズ、爾後毎年小学校卒業生ヲ実業補習学校ヘ入学セシメ、農業上ノ知識ヲ養ヒ、実地練習ノ効ヲ積マシメントス、之レカ方法ト

町史の窓

シテ八年々卒業期前ニ村長並ニ小学校長ハ卒業生徒ノ家庭及本人ニ対シ、農業教育ノ必要ヲ説示シ、可成多数ノ入学ヲ奨励スルモノトス

③牛馬耕ヲ奨励スルコト

勞力ヲ節減シ、深耕ニヨリ土壤ノ改善ヲ計ルハ牛馬耕ニ於テ其効果ノ多大ナルヲ認ム、故ニ之カ指導ヲナシ、一般ニ実施スルコトヲ奨励スベシ

④肥料ノ改善ヲ計リ、緑肥ノ栽培及堆肥ノ完全ヲ期スルコト

二、植林ヲ奨励スルコト
近來山林ノ未タ伐採期ニ達セザルニ、早クモ伐採シ、或ハ伐採後

全ク放置シ、自然繁茂ニ任セ、或ハ一旦植林ヲ了スルモ手入ニ至リテハ全然顧ル処ナキ等、植林ノ本旨ニ悖ルモノ往々見ル処ナリ

斯ノ如キハ遂ニ山林ヲシテ荒蕪ニ帰セシメ又救済ノ途ナキニ至ラシム、爾今山林ノ整理ニ勉メ、植林ヲシテ完全ナラシメントスルコトヲ期スベシ

乙、副業ニ関スル事項

一、養蚕ヲ奨励スルコト

農家副業トシテ最モ主ナルモノハ一ニ養蚕業ニ歸ス、本村ノ如キハ氣候風土養蚕ニ適ス故ニ、前ニモ述ヘタル如ク桑園ノ改良増殖ヲ促シ、同時ニ互ニ相督勵シ、蠶量

ニ於テ少クモ現在ノ三倍以上ニ達セシムルコトヲ期スベシ

二、蕪細工奨励ノコト

本村冬期四ヶ月間ハ全ク積雪中ニアルヲ以テ、多クハ室内ニ蟄居スルノ止ムヲ得ザル時期ナリトス此間副業トシテ奨励スヘキモノ農村ノ常態トシテ蕪細工ノ最モ適切ナルヲ認ム、其種類製造方法販路等詳細ノ調整ヲナシ、將來充分ナル発達ヲ期セントス

丙、風俗ニ関スル事項

一、質素勤儉ノ精神ヲ助長スル事

近時社会ノ風潮ハ徒ラニ外形ニ馳セ、華美ヲ競ヒ、驕奢ノ流滔々トシテ底止スル処ヲ知ラス、本村

亦漸次浸染ノ害ヲ受ケ、本来質素朴訥ノ美風ヲ打破セントスルノ傾向アリ、村民大ニ戒飭ヲ加ヘ、各自ノ反省ヲ求メ、不拔ノ精神ヲ涵養セシムルコトニ勉ムルモノトス

④年賀振舞、秋振舞等ハ多大ノ失費ニ陥ラサル様注意シ、漸次精神ノ二行フ様努ムルコト

⑤益、彼岸等配り物ヲ廢止スルコト

但、祖先ヲ尊敬スル精神ヲ以テ本家ヘ呈供スルハ此限リニアラズニ、時間ノ勵行ヲ期スルコト

時ハ金ナリ、而カモ慣習ノ久シキ總會時間ノ契約アルモ履行ノ觀念甚タ薄ク、為ニ空シク貴重ノ時間ヲ徒費シ、恬トシテ顧ミス、又敢テ怪マズ、因テ生ズル不利益實ニ甚シ、之矯正セサル可ラザル要件ナリ、爾後公会ニ私会ニ於テモ互ニ相戒メ相責メ、從來ノ弊害ヲ芟除シ、各自ノ福利ヲ増進セシメントス

三、飲酒ニ於ケル弊害ヲ矯正スルコト

酒ハ百薬ノ長ト申シ、適度ニ良ク用フレバ効多カラシム、常ニ多量ニ飲用スルハ害アツテ益ナシ、殊ニ「ダイモチ」ト称シ、大盃中ニ各自ノ殘酒ヲツギ入レ、順次飲廻シニスルガ如キハ公衆衛生上ヨリ觀テモ甚ダ危険ナリ注意スベキコトナリ

四、冠婚葬祭ニ就テノ心得

①婚礼ハ人生ノ大切ナル儀式ナリ、然ルニ嫁、婿ヲ見シテ其家

ノ戸障子ヲ破リ、甚シキハ其客人ノ動作ヲ批評スルガ如キハ野鄙モ亦甚シト云フベシ、將來嚴禁スベキコトナリ

②嫁ヤ婿ヤリ等ニ冬期祝ト称シ雪玉ヲ打チ附ケルコトモ野蠻極リナク將來嚴禁スルコト

③祭神ハ土地ノ氏神、産土神ト稱シ、勲功アル神々ヲ祭レルナリ是レ祖先ヲ崇拜スル精神ヨリ出テタルモノニシテ国民道德ノ根元タル忠孝ノ真髓ハ實ニ茲ニ存ス故ニ我々村民タルモノハ赤誠ヲササゲ神ヲ崇敬シ、コレニ事フルノ心掛ナカルベカラズ、左ニ主ナル心得ヲ列挙シ、祭祀ニ対スル美風ヲ助長セントス

一、神社仏閣ノ前ヲ通過スルトキハ必ス敬礼ヲナスコト

一、春秋ノ祭典ニハ老幼相扶ケ參拜スベキコト

一、境内ノ花木ヲ折ラザルハ勿論、樂書汚損等不敬ノ行為ハ断ジテナサザルコト

一、祭典ヲ盛大ニ行フハ奨励スベシト雖モ、徒ニ酒食ノ慾ニ耽リ華奢ニ流レ且ツ生業ヲ怠ルガ如キハ深ク警メザルベカラズ

一、小兒出生及結婚ノ場合、入隊、除隊又ハ遠地ヘ旅行スル場合其他一身一家ニトリテ目出度事アラバ神社ニ詣テテ其旨ヲ奉告スベキコト

一、成ルベク一村一祭ノ実ヲ擧ゲ、精神的ニ神ヲ祭祀スルノ美風ヲ助長スベキコト

「わが家の家計簿」体験談
新潟県貯蓄推進委員会入選作品

楽しく生きるために……②

渡辺ヒサ
(新町新田)



□記帳で気持ちにゆとりを

当時(昭和37年)の医療費は世帯主が5割、家族が7割負担でした。義母の入院で、わが家の貯金などは文字通り焼け石に水、支払いのため山林が人手に渡ってゆきました。当然毎日の生活も苦しくなり、私もどうしたら収入を増やせるかと、山ごぼうを作ったり、加工トマトを作ったり、男の人たちにまじって勉強しましたが、手間のかかるわりに、収入は得られませんでした。冬の間は、カスリツキ(紬の糸を染色する)など、無我無中で働きました。

43年の2月に義父が他界し、1か月後に主人が仕事で怪我をしてしまい、これをきっかけに経営を変えようと決心し、織機を3台入れてハタ織りを始めました。そして10年、仕事を始めるための借入金の返済も終わり、苦しい中にも子供の学費、結婚資金もなんとか蓄えることができました。

44年から家の光家計簿を使い始めました。分類が大ざっぱであいまいと主人は言いましたが、私にとってはたいへん面倒なものでした。確定申告を青色にしたのもこのころです。よく家計簿などつけてもつけなくても出る金は出るといわれます。事実その通りの面もあると思います。しかし必ず無駄を発見できます。例えば、慣習になっていた交際費用などまっ先に目につきます。それは一朝一夕に改めることはできなくても、節約しなければ……節約しよう、という心構えを持つことができます。これなど最初に表れる効果の一つだと思いました。わが家の収支を見渡すことで気持ちにゆとりができました。

そして50年に台所と風呂場を、52年に自分たちの部屋の改造と長年の夢がかなえられたときのうれしさは忘れられません。やっと軌道に乗った仕事でしたが、押し寄せる不景気の波には抗いきれず55年に廃業し、主人は2度目の勤めに出るようになりました。やがて農協の貯金、購売品の引き落としが電算に変わり、費目の分類が一日でわかるようになり、記帳がとてども楽になりました。

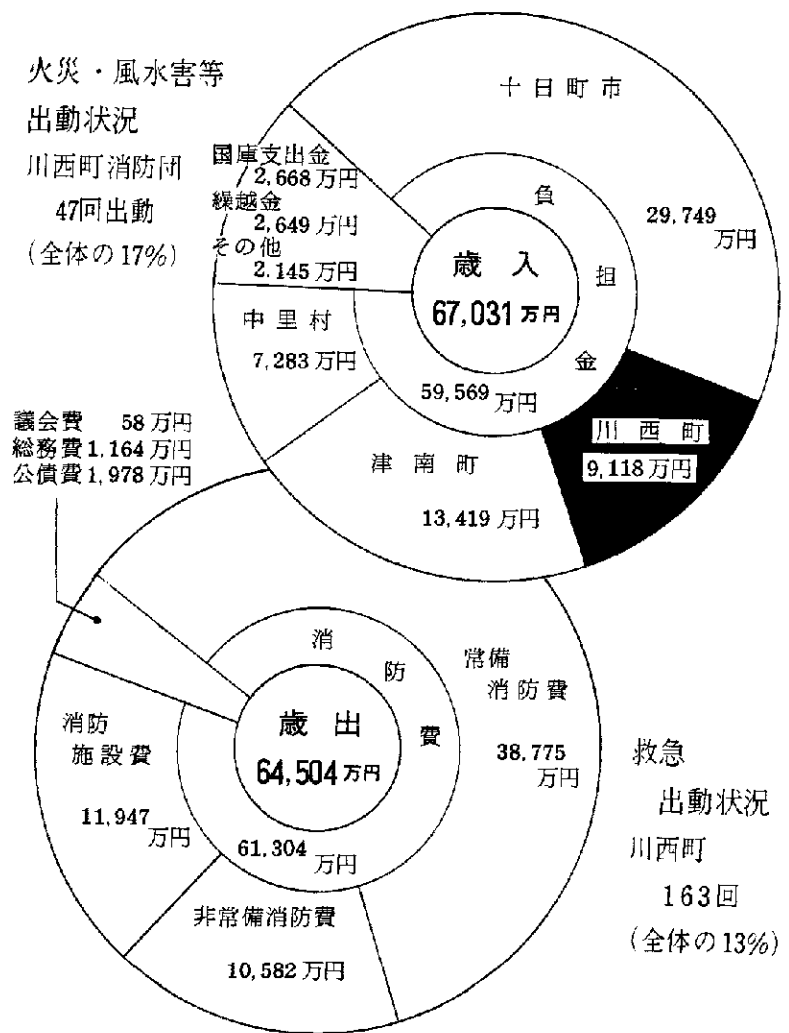
広域事務組合の台所

58年度決算がまとまる

十日町地域広域事務組合は、十日町市・川西町・津南町・中里村が資金を出し合い、広域的な消防活動・と畜場・総合福祉センター(御陣荘)の各事業を行っています。

このたび、昭和58年度決算がまとまりましたので、概略をお知らせします。

歳入	67,031万円
歳出	64,504万円
差引繰越金	2,527万円



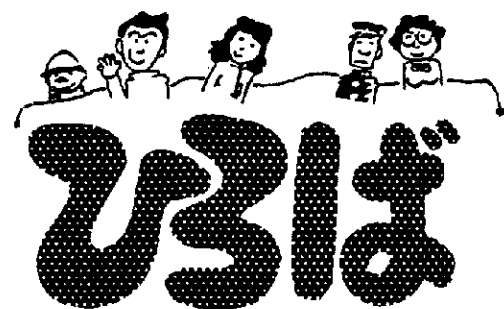
特別会計

会計名	歳入	歳出	繰越	川西町の負担金
総合福祉センター	1,706万円	1,565万円	141万円	18万円
と畜場会計	3,384	3,101	283	116
合計	5,090	4,666	424	134



▲7/27 郡市小学校児童代表1日交通課員「シートベルトをお願いします」(中央町で)

交通安全はみんなの願いです。今回は、各地で行われた交通指導や大会の様子を写真で紹介しします。



交通安全を願って

立秋を過ぎたのですが、暑さはいっこうに和らぎません。

この暑さは、水稻にとっては好ましく、実りの秋が楽しみです。とはいっても、人間のほうはいささかバテ気味です。

こんなときには注意力が散漫となります。車を運転する人は、キリリとシートベルトを締め、気持ちを落ち着け、ハンドルを握りましょう。



▶交通指導

七月二十五日(水)、国道252号線松葉沢ダム付近での交通指導では、午前七時から八時半までに、バイクを含めて二百二十六台の通過車に安全運転を呼びかけました。



8日 仙田交通安全家族大会

仙田交通安全家族大会
七月二十一日の夜に行われました。大会決議の後は楽しいアトラクション。



▶「ポスターからもお願いします」

「移動役場」

ただ今仙田地区を訪問中

「移動役場」が、昨年八月に小脇からスタートし、同じ月に田戸、今年に入ってから、五月に高倉、白倉、七月には室島と岩瀬という順に訪問しています。

移動役場は、地域の問題や町の

将来などを大ぜいの方々とひざを交えて気軽に話し合う場として設けたものです。いろいろな問題が出ますが、やれるものはすぐに解決をしていく心構えで臨んでいます。町側からは町長、助役、収入役、教育長、各課長、局長が出席します。

七月十八日夜の室島集落センターでの移動役場には、約四十人の方々が出席しました。



中屋敷の子供相撲大会

中屋敷子供相撲大会は土用の丑の日に開かれます。今年は七月三十日でした。



室島での「移動役場」

話し合われた問題は、除雪や道路、教育、転作、公害などと幅広いものでした。これらはいずれも前向きに検討を加えます。

十七夜のにぎわい

七月十六日の夜は千手観音の祭礼です。今年は久しぶりに雨も落ちず、たいそうなにぎわいとなりました。

写真は、七時半ごろ仁王門前で撮りました。



「シートベルトの着用」を

交通安全県宣言

記念大会に参加して

川西町交通安全協会

藤田 隆 策さん

「交通事故の悲劇のない新潟県を」と、昭和三十七年七月十日に新潟県では交通安全宣言を行いました。

七月十二日に新潟市の県民会館

で、宣言二十周年記念県民大会が開かれ、交通安全協会、交通安全母の会、それに一般参加の人たち、約千五百人が参加しました。

交通事故の犠牲者のめい福を祈って、午後一時に参加者全員が黙とうをささげ、開幕となりました。

君知事、県会議長、県警本部長などが、近年増加の傾向にある交通事故の減少を呼びかけるあいさつを行い、続いて本年度から重点事業として官民一体で推進する

シートベルト・ヘルメット着用運動のシンボルマークが発表され、制定されました。

その後、交通安全優良校・事業



藤田隆策さん

所・功労者・運転者とそれぞれの表彰があり、誓いのことばの提唱で、「愛の一声 ゆずりあいの心で 交通事故のない明るい新潟県を作る」との誓いに、参加者一同が交通事故絶滅への思いを新たに

八月十五日は

「戦没者を追悼し

八月十五日は、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として、全国戦没者追悼式が行われます。

平和を

祈念する日」

当日は、正午にサイレンを鳴らし、また、それを合図に、職場やご家庭、一分間の黙とうをお願いします。

しました。

私たちは、家庭、職場、地域で交通安全の話し合いを持ち、交通事故を起こさないよう努めるとともに、正しい交通のきまりを身につけ、いつでもどこでも実行できる自覚がほしいものです。

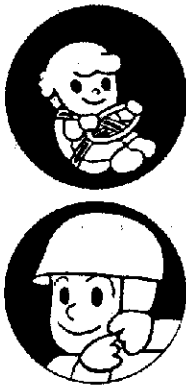
交通事故が人の力によって避けられることの認識を深めていただくとともに、関係者だけでなく、家族ぐるみで安全運動推進に努めるよう、再認識をお願いします。家庭の中核である主婦の方々から、この種の大会にふるって参加されますよう希望します。

記念講演は、交通評論家三角嘉裕先生で、演題は「シートベルト着用の効果と事故事例」でした。シートベルトを着用していれば被害が軽減できる点、また軽減できたとと思われる点など、いくつかの事故事例について一時間余りにわたり話されました。

万一の事故に備え、運転者も同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう。安全運転をお願いします。

シートベルト・ヘルメット着用運動

シンボルマーク



わしの自慢

水墨画集が完成

木島

南雲吉治さん

水墨画集をこのほどまとめられた南雲さんをおたずねした。

「私は多趣味で、なんでもやってみたくてですが、水墨画は始めてから二年くらいにしかなりません」

南雲さんの書道や詩吟には年季が入っている。若いころには俳句や短歌をたしなみ、釣りも三十年のキャリアを持っている。

「仕事の関係で長年筆字を書いていたので、今度は絵にチャレンジという気になりました」

水墨画集は三集まであり、一集に二十枚ほどの花や魚の絵がつづり込まれている。

「ふと思いついたものをかき、それをまとめたものです」

山ゆりや菊、イカやカニなどがまぶたに焼き付いた。水墨画だけ

でなく、墨彩画（絵の具をちょっと使う）も含まれている。

「水墨画は筆が五、六本あればいいです。紙は障子紙を色紙大に切って使います。それに墨ですが、中国製のも使います」

筆を留めないで、サツとかくのがコツである。

「ボカシは技術を必要とします。紙をぬらしたりもします。濃淡も難しく、水のつけ具合や墨のすり具合で表します」

「日曜大工が好きで、ガクを作ったり、ハンコウをリノリウムに彫ったりで、たいがいのことは自分で間に合わせています」

旅行にはスケッチ帳を離さず、目についたものをデッサンする。「年を取ってからのために、趣味を広げているんです」

小国和紙に大作をかくのが、南雲さんの「夢」のこと。



水墨画集を手に南雲さん

新潟県芸術祭 文芸部門の 作品募集

- ◆主催 新潟県教育委員会
- ◆種目 次の各種目に一般の部と高等学校の部を設ける
 - 【小説】(一般) 400字詰原稿用紙50枚以内 (高校) 400字詰原稿用紙20枚以内
 - 【詩】(一般・高校) 400字詰原稿用紙4枚以内で現代詩とする
 - 【短歌】(一般・高校) 1人新作5首を1編(つながりがなくともよい)として審査
 - 【俳句】(一般・高校) 1人新作5句を1編(つながりがなくともよい)として審査
 - 【川柳】(一般・高校) 1人新作5句を1編(つながりがなくともよい)として審査
- ◆応募上の注意
 - *応募原稿は、400字詰原稿用紙にインク書きとする
 - *常用漢字以外の漢字や読みにくい漢字には、振り仮名をつける
 - *応募原稿1枚目に応募種目、一般・高校の区分、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号を記入し、2枚目から本文を書き起こす
 - *小説は梗概(400字詰原稿用紙2枚以内)をつけ、右とじとする。
 - *小説、詩は新仮名づかいを使用、他の種目は旧仮名づかいでもよい
 - *応募は1種目につき1編、ただ1人2種目以内とする
 - *応募作品は未発表作品であること
 - *応募原稿は返却しない
 - *応募の際、あて先明記の返信用はがきを同封すること
- ◆あて先
 - 〒951 新潟市一番堀通町 県庁第2分館 新潟県教育庁文化行政課(封筒表面に「県芸術祭文芸作品応募原稿」と朱書する)
- ◆応募締切 10月9日(消印有効)

歌会始のお題は「旅」

- ①昭和60年歌会初のお題「旅」と定められました。
- ②詠進歌の詠進要領
 - (1)詠進歌は、自作の歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。
 - (2)用紙は、半紙(習字用の半紙がよい)とし、毛筆で自書してください。
 - (3)書式は、半紙を2つ折りにし、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(ふりがなつき)、生年月日、職業を書いてください。
- ③詠進の期間
 - 9月1日から10月11日までとし、郵送の場合は、消印が10月11日までのものを有効とします。
- ④郵便のあて先
 - 〒100 東京都千代田区千代田1番1号 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入しても差し支えありません。

行政書士試験の案内

- ①試験日 10月28日(日)
- ②試験場 新潟市万代5-6-1 新潟市立宮浦中学校
- ③受験手続
 - (1)受験願書用紙の請求 用紙は新潟県総務部地方課で交付、郵便で請求する場合は封筒の表に赤字で「行政書士試験願書請求」と書き120円切手をはりあて先を書いた返信用封筒(B5サイズの入るもの)を必ず同封
 - (2)申し込み方法 受験希望者は受験願書、受験資格を有することを証する書面を新潟県総務部地方課行政係(〒951新潟市学校町通一番町602番地)に提出
- ④受付期間
 - 9月1日から9月7日まで
- ⑤受験資格
 - 学校教育法による高等学校を卒業した人……など
- ⑥試験科目
 - (1)行政書士の業務に必要な法令
 - (2)一般常識
 - (3)作文

ガイド

情報

「雇用保険法」の 主な改正内容

雇用保険制度が誕生して以来、ほぼ10年が経過し、その間に雇用失業情勢も大きく変化してきました。

そこで、このような雇用失業情勢の変化に対応して、失業した人たちが1日も早く再就職することができるよう雇用保険制度が改正され、8月1日から実施されています。

制度改正の主な内容は次のとおりです。

- ①早期に再就職した人には、再就職手当が支給されます。
- ②65歳以上の人には、従来の基本手当ではなく、一時金が支給されます。
- ③65歳以上で新たに雇用される人は、被保険者になりません(ただし、希望者は1回限り加入できます)。
- ④定年等で退職した人には、受給期間延長制度が設けられます。
- ⑤失業給付を受けられる日数が変更されます。
- ⑥貸金日額の算定の基礎となる貸金の範囲が変更されるとともに、失業給付の額が引き上げられます。
- ⑦保険料の免除年齢は、昭和60年4月から64歳以上となります。

詳しい内容や不明の点につきましては、十日町公共職業安定所(☎57-2407)へおたずねください。

善意

次の善意が寄せられました。

- 一般寄付金
- ※柳藤作さん(学校町) から五万円

●社会福祉協議会へ

- ※江口俊三さん(小白倉) から三万円
- ※星名仁作さん(伊友) から三万円
- ※数藤貞義さん(沖立) から五万円
- ※田中政司さん(下原) から三万円
- ※山田敬一さん(仁田) から二万円

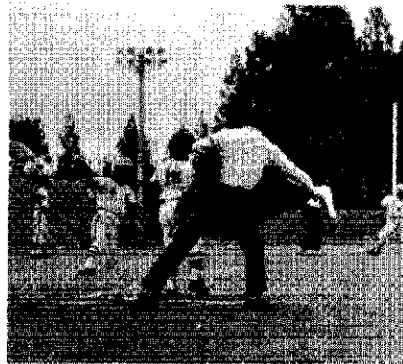
停電のお知らせ

- 8月23日(木) / 午前9時から午後1時まで、大倉・大白倉・小白倉。
- 8月29日(水) / 午前9時から正午まで、星名新田・田代。
- 8月30日(木) / 午前8時から正午まで、室島・小脇・高倉・藤沢。
- 8月30日(木) / 午後1時30分から午後4時30分まで、中仙田の一部。

町内さんぽ

しゃくねつの太陽の下、各地でスポーツ大会が繰り広げられています。今回は、少年野球大会とゲートボール大会を取り上げました。

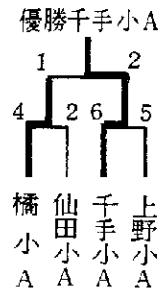
少年野球大会



橋小B対千手小B戦

千手小Aに優勝旗
川西町少年野球大会は、今年で十四回目になります。

Aブロック



千手小A	0002000
橋小A	0000100
	1 2

先月二十一日、二十二日の二日間、庚塚運動場で熱戦が展開されました。
Aブロックは四チームが出場、千手小Aが優勝しました。
▼Aブロック決勝戦



Aブロック優勝の千手小A

Bブロックは千手小B
Bブロックには五チームが出場

決勝戦は、橋小Bと上野小Bを破った千手小Bと、仙田小Bを破った千手小Cとの対戦で、千手小Bが12-0で貫く勝ちました。

が入りました。

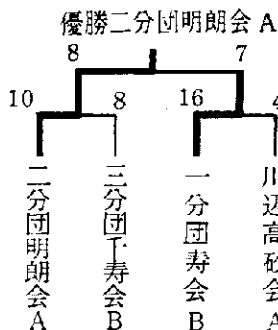
二分団明朗会Aが優勝

優勝

第五回川西町ゲートボール大会が、先月三十一日に行われました。参加チームは二十五チームにも及びました。

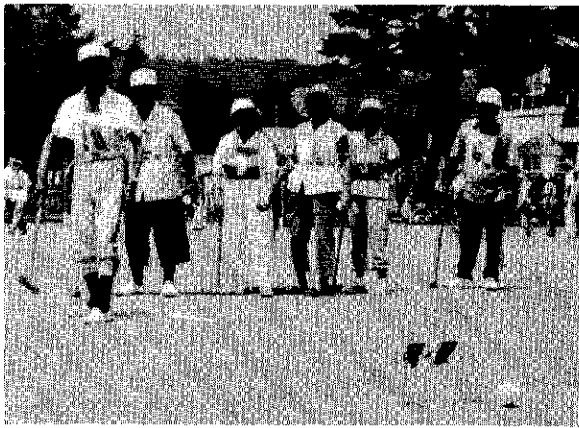
どこのチームもこの日のために一生懸命練習して臨みましたが、その結果は、優勝が二分団明朗会A、二位一分団寿会B、三位川辺高砂会A、四位に三分団千寿会B

決勝戦



三位決定戦は、川辺高砂会Aが13-8で三分団千寿会Bを破りました。

熱球を追って



第1ゲート通過

ゲートボール大会

くらしとけんこ

たいせつな 乳幼児検診

小児期の発育は日に見えて進みます。生涯の健康の基礎を築くのは小児期であり、この時期の健康のいかんは生涯の健康を左右するといわれます。良い健康習慣を養い、心身ともに健康な人として成長するように注意して育てましょう。

次は、こうしたことから、町の定期検診を行っています。

①産後検診

母体の回復状態、乳児の栄養状態、発育状態のチェック

②四か月児検診

異常の早期発見(先天的な股脱、頭蓋骨、心疾患、知能発育遅滞など)

③六か月児検診

知能の発育、ヘルニア、体質などのチェックと離乳食が順調に進められているかどうか

④十二か月児検診

乳児期最後の検診、全体の発育が順調に進められているかどうか、断乳準備、バランスのとれた食事の指導

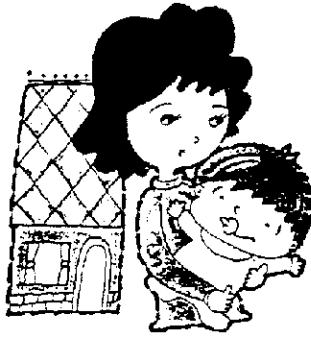
⑤一歳六か月児検診
虫歯予防、オヤツの与え方、日常の生活習慣のチェック

⑥二歳児検診
異常の早期発見、虫歯予防、排せつのしつけ

⑦三歳児検診

精神面、身体面の異常の早期発見、生活習慣の自立、虫歯予防、食事と手づくりオヤツの与え方

乳児検診は毎月一回、幼児検診は年二回行っています。これらの定期検診は、子供の発育の状況や栄養のやり方、しつけの仕方など、体と心の全般にわたって検査や指導を受けるよい機会です。病気の心配がまったくないと思っている場合、意外な異常が発見されることがよくあります。定期検診の機会を逃さないで受けるように願います。



戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

- 渡部 祐太 正巳 長男 野口
- 佐藤 麻衣 正利 長女 高原田
- 星名 大輔 藤一 長男 伊友
- 小林 祐樹 光雄 長男 上野
- 羽鳥 裕史 光雄 長男 木落
- 江口 一樹 清 長男 小白倉
- 川上 都 三喜男長女 学校町
- 田畑のぞみ 誠 長女 元町
- 相崎 朋子 孝一 二女 沖立

- 山口めぐみ 利春 二女 仁田
- 星野 秀美 久夫 二女 野口
- 山口 政志 哲夫 二男 仁田
- 南雲 悠延 洋一 二男 寺尾
- 茂野 知幸 邦雄 長男 伊友
- 小林 慶裕 良房 長男 中屋敷
- 門脇 和美 慶淳 長男 伊友
- 五十川 潤 清 長男 沖立
- 昇天—こめい福を祈る
- 山田 勇 仁田 六一
- 市川 善松 学校町 八三
- 数藤 貞作 沖立 八三
- 田中 六藏 下原 八四
- 池竹 セン 原田 八七
- 高橋 マツ 仁田 八七

7月の交通事故発生件数

件数	1	(1)	7	(2)	13	(0)	1	(0)	11
死者	0	(0)	0	(1)	0	(1)	0	(1)	0
傷死	0	(0)	0	(1)	0	(1)	0	(1)	0
酒気	0	(0)	0	(1)	0	(1)	0	(1)	0
酒	0	(0)	0	(1)	0	(1)	0	(1)	0

()内は前年比較

心配ごと相談

- 8月22日……克雪センター
 - 8月29日……総合センター(行政相談も行います)
 - 9月5日……上野連絡所
 - 9月12日……橘出張所
- ※時間は午後一時から三時までです。事前に事務局(☎68-230)へ相談内容を連絡ください。

かわにし 俳壇

太田白南風選

霜条 星名 星光
 ◎百姓の暑き喜ぶ稲の出来
 露分けて青田の中の稗を引く
 梅雨明くや寺の朝誦の鐘渡る
 螢火の高き一つの杉の上
 庭広く南瓜の花の真盛り
 三領 水品 律
 ◎毒だみの十字十字の昏れ残り
 朝顔の咲き初め母の忌も近し

野口 野沢 寅雄

掌を染めて土用三郎の紫蘇をもむ
 八朔の涼風ぬける大本堂
 農休ふれ廻り来る土用晴
 夏帽をふってガイドの別れかな
 力士碑に一札をして裸の子
 棟梁の座の決りある端居かな
 赤谷 登坂 酔月
 十薬の一叢白き段畑
 土用入り鰻入荷の札かけて
 朝顔のこぼれ種咲く空家かな
 朝顔の窓を覆うて繁りたる
 赤谷 高橋チヨノ

岩瀬 小川 益栄

朝顔のすだれとなりし居間の窓
 朝顔の絵日記つづく夏休
 土の香に土用の兆し感じさせ
 なす紺といふ色に咲く茄子の花
 傾きし旧道のふち落し文
 軒下に名無草咲き梅雨晴れ間
 中仙田 左木 人
 右左きまりなきま、ねじれ花
 さやけさの朝かなかなや出穂近し
 雷で梅雨明けとなる土用かな
 梅漬の塩ふき染まる土用干し
 赤谷 小川 秀